

施策評価シート(令和3年度実施施策)

総合計画 体系	政策№	5	政策名	学びあい未来を拓く人づくり	施策主管課	生涯学習課
	施策№	5-3	施策名	生涯スポーツの充実	施策主管 課長名	福田 富美代
関係課	生涯学習課					

1. 施策の目的

対 象	A 地域	意 図	A 町民がスポーツに参加する機会を継続して提供している
	B 町民		B 日頃から健康維持と体力向上に励んでいる

2. 成果指標

指標名			単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
A スポーツ施設の利用者数（増加）（現状値：H30時点）	千人	119.87			120.02	120.07	120.12	120.17	120.22
					55.86				
B 実際にスポーツを行っている町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）	%	35.1			39.8	40.4	40.9	41.3	41.8
					37.3				

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

新型コロナウイルス感染症拡大による県全体のまん延防止対策や町独自対策等の徹底により、各種スポーツ大会の中止や体育施設の臨時休館、利用団体等への自粛要請を行ったことにより、大幅に利用者数が減少した。
コロナ禍においても感染症対策を講じながら、町民がスポーツ活動に親しめる機会の創出に努めてはいたものの、多くのスポーツ大会は中止となり、特に団体競技のスポーツ事業は開催できなかったことから、個人でできるスポーツに移行しつつあると考える。

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

・コロナ禍における町民のスポーツ機会創出のため、継続してうんどう教室やニュースポーツ教室など適度な運動習慣の確保に努めた。 ・施設の状態(耐用年数、老朽化)や利用状況を踏まえ、長寿命化計画の補完計画として会津美里町体育施設整理計画を策定し、町民への周知を図った。また、統一した施設利用基準・申請方法の検討を行った。 ・高田地域体育施設の指定管理委託期間満了により、次期に向けて新たに二本柳運動場駐車場(旧高田庁舎職員駐車場)を加えるなど、指定管理の募集・選定のため計画的に取り組む、相手方を決定することができた。
--

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

コロナ禍における適度な運動機会の創出や町スポーツ推進委員によるニュースポーツ教室の拡充を図るとともに、地域の実情に合ったスポーツ大会等の開催に向け支援する。また、総合型地域スポーツクラブなどの関係団体との連携を強化し、町民が多様な生涯スポーツに親しめる環境を整備する。さらに、高田体育館大規模改修や二本柳運動場ナイター設備のLED化など体育施設の整備を進めるとともに、利用者の利便性向上を図るため、申請方法等の統一化と施設の利用調整、予約システムの導入に取り組む。

6．施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和3年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4631	スポーツ活動推進事業	3,452	現状維持	現状維持	⑤現状維持	○
2	4637	生涯スポーツ振興事業	747	拡充	現状維持	②生産性改善	○
3	4661	体育施設管理運営事業	55,836	拡充	拡大	①有効性改善	○